

ガバニングボード（第156回） 議事要旨

1. 日 時 令和8年1月8日（木）9:59～12:04

2. 場 所 中央合同庁舎第8号館6階623会議室

3. 出席者

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

鈴木議員（座長）、宮園議員、伊藤議員、梶原議員、佐藤議員、菅議員、波多野議員、
光石議員

内閣総理大臣補佐官

宇野善昌

内閣府

濱野事務局長、井上統括官、松田内閣府審議官、木村事務局長補、恒藤審議官、
川上審議官、原審議官、岩渕参事官、南部プログラム統括、岡崎企画官、齊藤企画官、
佐藤政策企画調査官

経済産業省

大野経産大臣科技顧問、鶴岡AI産業戦略室長補佐、
黒藪室製造産業局自動車課モビリティDX室長

防衛省

前川防衛大臣科技顧問

外務省

松本外務大臣科技顧問

文部科学省

小安文科大臣科技顧問、藤吉サイバーセキュリティ・政策立案総括審議官
田測量子研究推進室長

国土交通省

高橋船舶産業課室長

金融庁

萬場地域金融機関企画室長

NTT先端技術総合研究所

寒川常務理事

4. 議 題

- (1) 令和7年度補正予算のうちBRIDGE関連施策「AI法に基づくAI研究開発・活用の推進」について（説明）（非公開）
- (2) 令和7年度補正予算のうちBRIDGE関連施策「量子技術イノベーションの推進」について（説明）（非公開）

5. 配布資料

- 資料1 AI法に基づくAI研究開発・活用の推進（内閣府）
- 資料2 AIの活用による次世代造船所の実現に資する技術開発（国土交通省）
- 資料3 AIセーフティ・インスティテュート（AISI）の抜本的機能強化の推進（経済産業省）
- 資料4 AIロボティクス分野等の安全性に係る事業実証・研究開発事業（経済産業省）
- 資料5 生成AIを活用した地域金融機関のDX化に向けた実証研究事業（金融庁）
- 資料6 E2Eに係る安全性評価方法の確立事業（経済産業省）
- 資料7 令和7年度補正予算における量子関連施策について（内閣府）
- 資料8 量子技術イノベーション拠点の連携強化と拠点間連携によるフラグシッププロジェクトの実施（文部科学省）

6. 非公開理由（議題（1）、（2））

議題（1）、（2）は非公開情報を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) 令和7年度補正予算のうちBRIDGE関連施策「AI法に基づくAI研究開発・活用の推進」について説明した。
- (2) 令和7年度補正予算のうちBRIDGE関連施策「量子技術イノベーションの推進」について説明した。